

学 科	服飾美術学科	担 当 教 員	趙 採 沃		
授 業 科 目	現代アート&デザイン史 (服飾デザイン論)	科目区分	専門科目	2 単 位	
必修・選択	選択	授業形態	講義	開 講 時 期	1年次・後期
授業の主題 目 標	<p>アート&デザインの概念や、歴史を理解する。 現代における時代的・文化的重要事柄などを絡み合いながら アートとデザインのあり様を思索していく。 デザインとアートの今後の展望についての考えをもつこと。 課題を通じて各自のアート&デザインについての概念をもつこと。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 近代のまとめ① (アーツ&クラフツ運動以降から) 3. 近代のまとめ② (近代の視覚的イメージ) 4. アメリカのインダストリアル・デザイン 5. ヨーロッパの現代デザイン 6. アメリカの現代デザイン 7. 日本の現代デザイン 8. まとめ (1) プレゼンテーション 9. 現代アート① (1917年～1970年) 10. 現代アート② (1980年代～2000年) 11. 現代アート③ (2000年以降) 12. サブカルチャーとアート 13. テクノロジーとアート 14. 日本のアーティスト 15. まとめ (2) レポート作成 <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	増補新装 カラー版 世界デザイン史 (阿部公正監修, 美術出版社, 2012) 必要に応じて資料配布および作品・著書紹介。				
準備学習の 具体的内容	テキストは必ず持参すること。 授業の際に告知する。				
評価の方法 基 準	プレゼンテーション (40%) レポート(40%) 授業態度 (20%)				
履 修 上 の 注 意	なし				